

担当 エリア	B	役宅 2	名称	No 4	寄付の間
エリア 全体の 概要や 特徴等	<p>板の間と畳の間に分かれており、屋敷に訪れた商人などを待たせておく部屋。商人や殿様しか屋敷に上がれなかったが、直接聞かなくてはならない用事がある時だけ農民も入る事ができ、畳の間で屋敷の人が来るのを待っていた。</p>				
細部の 解説			<p>商人・殿様専用の玄関。 おけで足を洗ってから屋敷に入った。</p>		
			<p>昔は使われていなかった玄関。 階段も当時はなく、用がある人は段差の下に立ち、屋敷の人は段差の上で対処していた。</p>		
			<p>畳の間。ここで人を待たせていた。</p>		
			<p>板の間。 玄関で洗った足をここで、手ぬぐいなどで乾かしたとされている。</p>		